



# 木曾境川

町田市立木曾境川小学校  
学校だより  
2025年2月28日(金)  
校長 高綱 美穂  
【学校評価特別号】

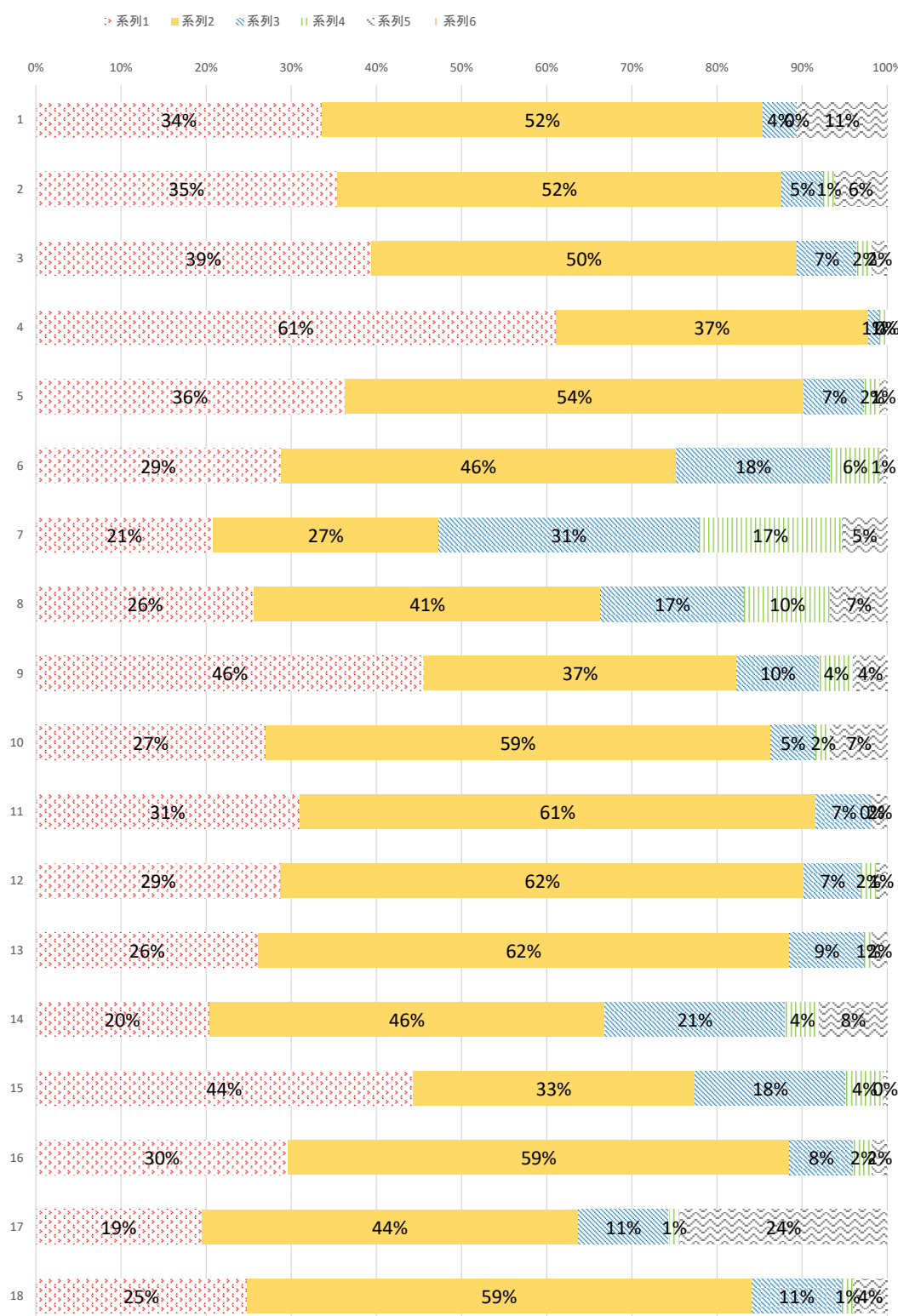
## 教育活動に関する保護者アンケートの結果について

日頃より学校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。12月に実施した学校評価アンケートの集計をまとめました。保護者、地域の皆様に報告させていただきます。  
今年度は配布数439に対して、226のご提出をいただきました。(51.5%)

評価項目			1 そう 思う	2 そ ど ち ら か と い え ば	3 そ ど ち ら か と い え ば	4 そ う 思 わ な い	5 無 回 答 、 そ の 他	合 計 ( 人 )
1	ア 社 会 現 に 関 か す れ た 教 育 課 程 の	①学校は、地域人材を積極的に活用した教育活動を行っている	76	117	9	0	24	226
		②学校は地域と一体となって子どもたちを育てている。	80	118	11	3	14	226
		③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	89	113	16	4	4	226
		④学校は、保護者会や学校公開、学校行事などで、教育活動を公開している。	138	83	3	2	0	226
		⑤学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。	89	113	16	4	4	226
2	イ 確 かな 学 力 の 育 成 に 関 す る こ と	①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことが身に付いている。	82	122	16	4	2	226
		②お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる。	65	105	41	13	2	226
		③お子様は、学校ですすんで読書をしている。	47	60	69	38	12	226
		④お子様は、英語学習に楽しく取り組んでいる。	58	92	38	23	15	226
		⑤お子様は、ICT(学習機器)を積極的に活用している。	103	83	22	9	9	226
3	ウ 豊 か な 心 の 涵 養 ( 心 の 教 育 及 び 生 活 指 導 含 む ) に 関 す る こ と	①学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人權を大切にしている。	61	134	12	4	15	226
		②お子様は、学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。	70	137	15	0	4	226
		③お子様は、あいさつをきちんとしている。	65	139	15	4	3	226
		④お子様は、交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。	59	141	20	2	4	226
		⑤お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。	46	105	48	9	18	226
4	エ の 工 育 成 健 に 関 す る こ と	①お子様は、日常的に、運動やスポーツ(遊びや部活動を含む)に積極的に取り組んでいる。	100	75	40	10	1	226
		②お子様は、食に関する知識や望ましい食習慣、生活習慣が身に付いている。	67	133	17	5	4	226
5	オ そ の 他 の 事 項 に 関 す る こ と	①学校は、木曾中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。	44	100	24	3	55	226
		①学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。	56	134	24	3	9	226

配布数	回収数	回収率
439	226	51.5%

## 保護者向けアンケート「共通の評価項目」集計結果グラフ



## 学校評価を受けての分析・考察

「社会に開かれた教育活動を実現すること」について  
①②については、各学年が地域協働学習をすすめる中で地域の皆様に多大なるご協力をいただき、多くの方に肯定的なご意見をいただいております。  
③④については、学校公開や保護者会、面談、運動会等の行事を行ったことで9割以上の肯定的なご意見をいただいております。今後も本校の教育活動を皆様にご覧いただく機会を多くつくっていきたくと考えております。また、学校Webサイトによる情報発信も積極的にやっていきたいと考えております。  
これからは保護者、地域の皆様への教育活動の公開や情報発信、また教育活動にご参加いただきながら、保護者、地域、学校が力を合わせてより良い木曾境川小学校を作っていきたいと思っておりますので、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「確かな学力の育成に関すること」  
朝のモジュールの時間に、集中して漢字の学習に取り組んでいます。また、必要に応じてQubenaやプリント等を活用して前の学年の単元を振り返ることで、現在の学年で取り組んでいる学習内容の理解が深まるよう、今後も活動をすすめてまいります。  
例年③の読書に関しては肯定的なご意見が低い傾向にあります。今年度も保護者ボランティアの皆様による読み聞かせやお話会を行いました。今後も子供たちの読書に対する興味関心を広げるような取り組みを考えていきます。読書は語彙を増やし、知識を豊かにするもので、小さい頃に読書の習慣があると、大人になっても自ら本を取るようになるそうです。読書については、今後も啓発を続けていきます。  
英語学習については、肯定的なご意見が67%と少し低いように感じられます。ALTと連携を深めながら、「楽しいもの」という意識をもたせて、学習を積み重ねさせていきます。

「豊かな心の涵養(心の教育及び生活指導含む)に関すること」について  
おおむね8割以上の肯定的なご意見をいただいております。いじめや体罰については、児童からのアンケート以外に、教職員が年3回の研修を通して、発生防止に取り組んでいます。  
③の挨拶については肯定的なご意見が91%あり、登下校を見守ってくださっている地域の方々からも「挨拶ができる子が多い。」とお褒めの言葉をいただいております。特に挨拶は社会生活上の基本であります。さわやかな生活の基本である挨拶が自然とできるように、これからは学校生活の様々な場面で指導、啓発を行ってまいります。  
当項目の中で⑤は肯定的なご意見が66%と低くなっています。Chromebookの持ち帰りを各学年で行っており、インターネットを利用する機会が増えたことで、課題と捉えているご家庭が増えた為だと思われます。これからの情報活用社会ではインターネットは必要不可欠なものです。規制、制限をすることも必要ですが、適切な活用方法についての指導も必要です。学校と家庭それぞれの「SNSルール」を基に指導、見守りをしていく必要があります。保護者の皆様もご協力をお願いいたします。

「健全な体の育成に関すること」について  
77%の肯定的なご意見をいただいております。学校では、休み時間に教員が積極的に外に出て、児童と一緒に体を動かすことで、安全管理だけでなく運動の啓発も行っています。また、放課後はまちともによる校庭開放も実施していますので、ぜひご利用ください。食に関しては、今後も献立の工夫や「食」に関する様々な取り組みをすすめていきます。

「小中一貫(連携)教育の取組みに関すること」について  
今年度は双方の教員が授業参観をして意見を交流する学校連携や、6年生の部活動体験、中学校の授業体験等小中連携の活動を行いました。  
「校内環境に関すること」について  
美化委員が清掃活動をしたり、栽培委員が花壇の整備をしたりしています。また、用務主事が2人体制で敷地内の美化に取り組んでいるために、多くの肯定的なご意見をいただきました。

- 自由記述(抜粋)
- ・タブレットでの授業は必要だと思いますが、学習以外での使い方が気になります(同様なご意見を複数いただきました)。
  - ・下駄箱の辺りの砂・泥などが気になります(同様なご意見を複数いただきました)。
  - ・不審者情報についてもう少し詳しい情報をいただきたい。
  - ・学校からの連絡がほとんどTetoruになり一部不便を感じています。
  - ・先生方の言葉遣いが気になるときがある。
  - ・他校に比べて授業時数が少なく感じる。また、学級によって宿題に差があるのが気になります。
  - ・もう少しHPの更新の頻度を上げていただきたい。
  - ・保護教について
  - ・持ち物や宿題、時間割等をTetoruで配信してほしい。
  - ・放課後サービスの車の安全性、学校のセキュリティについて
  - ・保護者会開催の曜日を学期ごとに変えてほしい。

※その他にも多くのご意見をいただきました。皆様からのご意見は来期以降の教育課程に反映させていきたいと考えております。